

# 宇治茶の魅力再発見ワークショップまとめ(宇治、和東、南山城)

魅力	問題	挑戦
歴史・文化・伝統がある 茶畑の景観が美しい 茶商が多い ブランド力がある 味と香りが良い 和食に合う 健康と癒しに効果がある 品質が安全である おもてなしの文化がある	伝統製法が変化している 後継者が不足している 作業効率が悪い 採算をとりにくい 茶の品質が単一化している 集約化に限界がある プライドが崩れかけている 獣害が深刻である 高級茶が売れない 価格が低下している ブランド力が低下している 若年層のお茶離れ 茶師のこだわりの理解不足 宇治茶の定義が難しい 農家と茶商の信頼不足 小企業が多く結束が困難 観光客のマナーが不安 観光できる茶園がない 交通が不便 世界遺産について情報不足	「宇治茶生産の景観」維持戦略 伝統を守る 高品質茶を作る 後継者を増やすしくみづくり 近代的な工場整備 「ブランド価値発信」戦略 新商品の開発 個別ブランドづくり 農家と茶商の連携強化 農家の小売りへの取組 情報発信の強化 海外への販売促進 若い世代に魅力を発信 誰もが魅力を語れる取組 手軽なお茶メーカーの開発 魅力ある急須の開発 「感動と共感の場づくり」戦略 おもてなしの対応 観光地化を推進